学 則

	1 \(\sum_1 \)
①事業所の名称及び所在	名称:福島県立ふたば未来学園高等学校
地、電話番号	住所:〒979-0408
	福島県双葉郡広野町中央台一丁目 6-3
	電話番号: 0240-23-6825
②研修の名称	介護職員初任者研修
③研修形式	通学形式
④開講の目的	介護職に必要な知識及び技術を習得し、正しい知識とアセスメント結果
	に基づく適切な介護技術が実践できる人材を育成する。
⑤研修期間	令和7年7月3日(木)~令和7年12月12日(金)
⑥研修日程及び講師氏名	研修日程:別紙 様式第4号(第3条関係)を参照
	講師氏名:講師 16名
	A氏(サポートセンターゆうあい)
	B氏(特別養護老人ホーム 花ぶさ苑)
	C氏(特別養護老人ホーム 花ぶさ苑)
	D氏 (広野町社会福祉協議会 地域包括支援センター)
	E 氏 (広野町社会福祉協議会 地域包括支援センター)
	G氏(広野町社会福祉協議会 地域包括支援センター)
	H 氏(広野町老人デイサービスセンター 広桜荘)
	I 氏 (広野町老人デイサービスセンター 広桜荘)
	J氏(広野町老人デイサービスセンター 広桜荘)
	K氏(特別養護老人ホーム オンフール双葉)
	L氏(特別養護老人ホーム オンフール双葉)
	M 氏 (特別養護老人ホーム オンフール双葉)
	N 氏 (特別養護老人ホーム オンフール双葉)
	O氏(特別養護老人ホーム リリー園)
	江 口 元 司(ふたば未来学園高等学校)
	渡 部 ゆかり (ふたば未来学園高等学校)
⑦講義及び演習の実施場	福島県立ふたば未来学園高等学校
所	介護・福祉実習室
⑧実習施設	実習:無
⑨使用テキスト	介護職員初任者研修課程テキスト(公益財団法人介護労働安定センター)
	第 1 分冊 理念と基本 第 2 分冊 制度の理解
	第2分間 耐度の壁解
	第4分冊 技術と実践
⑩対象者及び受講資格	福島県立ふたば未来学園高等学校総合学科在籍
	スペシャリスト系列 福祉 履修生徒 科目 「介護福祉演習」を履修している者
	任日 「月暖間低演音」を複修している日 生活援助従事者研修課程修了者
⑪受講手続き及び本人確	受講手続き:本校第2年次生における科目選択、及び受講申込書の提出
認の方法	をもって受講手続きとする。
	本人確認方法:入学時の住民票による。

<u></u>	
⑩受講費用及び本人確認	受講費用:7,000円(テキスト代、施設研修費、保険代他)
の方法	支払い方法:一括徴収
⑬解約条件及び返金の有	解約条件:やむを得ず転校等、自己都合で休学又は退学になった場合
無	返金:なし
⑭研修修了の認定方法	認定方法:評価方法と合格基準
	①定められた科目をすべて受講していること
	②演習評価について
	「9こころとからだのしくみと生活支援技術」(6)から(11)の各
	項目演習については、各項目に定めた内容が修得されたか各項目担当
	者が評価し、評価B以上を合格とする。C評価の場合は、補習をし、
	再評価をする。
	③修了評価は、筆記試験を実施し、80点以上を合格とする。基準に達し
	ない場合は、補習を行い、再試験をする。
	④補習方法:②、③の補習は放課後に行い、再評価・再試験は評価担当
	者が行う。
	補講費用: 無
	再評価・再試験費用: 無
	⑥修了を認定した者には修了証明書を発行する。
⑤欠席、遅刻及び早退の取	全時間受講することで修了となるため、欠席、遅刻、早退があれば修了
り扱い	が認められない。やむを得ない事情により受講できなかった場合のみ補
	講を行う。
⑥研修を欠席したものに	補講の方法:
対する補講の取り扱い	①本校で実施可能な場合は、放課後等に補講を行う。
	②本校で行えない場合は、他事業所が行う研修事業において未受講科目
	のみを受講する。
	補講費用:①の場合は徴収しない。
	②の場合は他事業所の規定に準ずる。
①情報公開の方法	本校ホームページにおいて情報公開する。
	https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp/
18研修責任者	氏名:對馬 俊晴
	役職:福島県立ふたば未来学園高等学校 校長
19課程編成責任者	福祉科:渡部ゆかり
②苦情相談窓口	氏名:渡部 俊博
	役職:福島県立ふたば未来学園高等学校 教頭
	連絡先: 0240-23-6825
I	